急性心筋梗塞リハビリ期2週間コースを受けられる患者さまへ

患者様用

患者氏名:　　様　　受持医:　　受け持ち看護師:

月日(日時)	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
経過(病日等)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11～13日目	退院日
達成目標	◆合併症(再梗塞・心不全・不整脈)がない ◆意識障害・構音障害・麻痺・感覚障害がない ◆心臓リハビリがスムーズに進行できる ◆安静が守れる		◆合併症(再梗塞・心不全・不整脈)がない ◆意識障害・構音障害・麻痺・感覚障害がない ◆心臓リハビリがスムーズに進行できる ◆安静が守れる ◆内服の必要性が理解でき、確実な内服ができる	◆合併症(再梗塞・心不全・不整脈)がない ◆意識障害・構音障害・麻痺・感覚障害がない ◆心臓リハビリがスムーズに進行できる ◆安静が守れる ◆食事療法について理解できる ◆内服の必要性が理解でき、確実な内服ができる	◆心臓リハビリがスムーズに進行できる ◆安静が守れる ◆食事療法について理解できる ◆内服の必要性が理解でき、確実な内服ができる		◆心臓リハビリがスムーズに進行できる ◆生活上の留意点がわかる ◆内服薬の自己管理ができる ◆食事療法について理解できる			◆心臓リハビリがスムーズに進行できる ◆食事療法について理解できる ◆入浴ができる	◆生活上の留意点がわかる ◆内服の自己管理ができる ◆食事療法について理解できる 	【退院基準】 ◆胸部症状がない ◆日常生活に支障がない ◆生活上の留意点がわかる
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	点滴があります(血管を広げる薬、血液をサラサラにする薬、抗菌薬などがあります) 経過を見ながら少しずつ点滴や酸素が減っていきます 											
処置	おしっこの管が入っています		おしっこの管を抜きます									
検査	心臓リハビリの前後は心電図と血圧測定を行います											
心臓リハビリ	60度までベッドを上げます	自分の力でで5分座ります	50m歩きます		200m歩きます		シャワー浴をします			入浴をします		
活動 安静度	ベッドにもたれて座りますが、ベッドから足をおろして座ることはできません	背もたれなしで座れます	トイレ、洗面所まで歩くことができます		病棟内を歩けます	病棟内を歩けます				病院内を歩けます		
食事	5分粥・5分菜食になります		白米、カロリー・塩分を抑えた食事になります									
清潔	看護師が体を拭きます 						シャワー浴ができます			入浴できます 		
排泄	おしっこの管が入っています 排便はベッド上で便器を使用します		おしっこの管を抜きます トイレまで歩行できます									
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	受持医が入院診療計画について説明を行います 受持医が心臓リハビリについて説明を行います 受持看護師が入院生活について説明を行います 薬剤師が薬について説明を行います 入院費に関するご心配がありましたら、お早めに医事課6番窓口にご相談ください <注意点> ①心臓リハビリの判定により安静度が変わることがあります ②病状により上記のスケジュール通り進まないことがあります			看護師が生活上の留意点について説明を行います ・心筋梗塞について説明を行います ・心筋梗塞について、生活上の留意点についてのビデオを観ます ・食事療法についての説明を行います (コレステロール・塩分制限について、体に良い食べ物について) 栄養師が食事療法について説明を行います			看護師が退院後の生活上の留意点について説明を行います ・運動について説明を行います ・その他日常生活について説明を行います、ご不明な点はお尋ねください ・内服薬について説明を行います ・入浴、飲酒、禁煙、排便コントロールについて説明を行います ・発作が起きたときの対応、定期受診について説明を行います 薬剤師が内服薬について説明を行います 退院6ヶ月後または9ヶ月後に冠動脈CT、又は、心臓カテーテル検査を行います		

注)入院期間については現時点で予想される期間です。

国立病院機構熊本医療センター　循環器科　2020年9月改訂